



西台中だより

2024
9月

板橋区立西台中学校

2024.9.30発行

校長 内田 善人

輝く夏休みがおわり

2学期がスタートしました。暑さに負けず部活動や地域ボランティア等でたくさん活躍したみなさん、進路決定に向けて一生懸命学習に励んだみなさん、自らの趣味や課題に向き合ったみなさん、さまざまな経験を経て、ひとまわり成長した姿を9月2日の体育館で見ることができました。休み前アンケートでは、「みんなに会えるのが楽しみ。」「そろそろ学校に行きたい。」という書き込みとともに、**進路や友人関係の不安、生き方に対する不安**を書いてくれた生徒もいました。様々な思いを抱えた2学期のスタート。始業式では、まず再会したみんなで楽しく交流し、参加することで自分事として考える、ということを経験したことをテーマに話をしました。



西台中学校HP

「学校日記」

9月2日（火）始業式 校長講話

他人事の対義語

始業式の始めに全校生徒でじゃんけん大会をしました。613分の1を決めるゲームです。昨年度の都立高校入試の実質倍率は1.36倍でした。**613倍の勝負を勝ち抜いた7年生のさん**は相当な強運の持ち主ですね。記念品は漆器のお椀です。今回はこのお椀からお話をします。

輪島塗で知られる漆器のお椀、そこに金箔を貼って飾りつけをしています。私は夏休み中に石川県金沢市に行ってきました。

金沢市は国内の金箔の99パーセントを作っているそうなので、京都の金閣寺の金箔も金沢で作られているということです。これは金沢市で金箔貼り体験をして作ったお椀です。

西台中学校では修学旅行の行き先について、今後どうしようか考えているところです。修学旅行の行き先といえば？ 関東の公立中学校では「京都・奈良」が圧倒的に多く9割以上の学校が目的地にしています。京都に行くとたくさんの修学旅行生に出会いますね。なぜ京都・奈良が選ばれるのでしょうか？

1. **歴史的・文化的価値が高い**

日本の古都であり、多くの重要な歴史的建造物や文化遺産が集中しているため、日本の歴史や伝統文化を学ぶ場として最適である。

2. **教育的な意義が大きい**

教科書で学ぶ歴史的な出来事や人物にまつわる建物や場所に多く触れることができるため、学校の授業との関連性が高く、学びを深めることができる。

3. **修学旅行の定番コースとしての安定性**

長年にわたり修学旅行の定番コースとして確立されているため、旅行業者や学校側も企画しやすく、安心して実施できる。

しかし、近年では外国からの観光客の増加等による各地の混雑や各種料金の値上がり、コロナ禍等の影響でドライバーが不足し、タクシーの確保が難しくなっていること等から、全国的に修学旅行の在り方が見直されています。

この夏私は修学旅行の目的地の一つの候補として、金沢市に行ってきました。金沢市は江戸時代には「加賀百万石」と言って江戸、京都、大阪に次ぐ第四の都市として大変栄えた街なのです。板橋区には加賀藩屋敷跡があり、町名にもなっているゆかりの深い市でもあります。日本には様々な魅力的な都市があります。皆さんなら修学旅行でどんなところに行きたいですか？

始業式後のフォームアンケートでは「西台中で修学旅行に行くならどこがよいか。」その理由も含めて書いてもらいました。皆さんの意見を参考に、今後の修学旅行について決めていきます。

さて、結果はどうなったのでしょうか・・・。



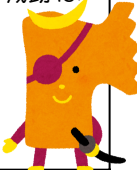
※2ページ目につづきます。

※1ページからのつづきです。

生徒の意見

始業式の生徒アンケートフォームの結果は以下のとおりです。(全校生徒613名中294名回答)

順位	得票	場所	コメント
1	52	北海道	・アイヌの歴史を学べる。じゃがいもなどの生産量が1位で気候から農業の様子が見えるから。自然の多さが東京とは大違いだから。食事も美味しい。7年 ・アイヌ文化などの違う文化が色濃くあらわれている場所があるし、のぼりべつクマ牧場のクマは可愛すぎるし、幕末の壮大な歴史が詰まった五稜郭、松前城、城下があるから。また、広大な面積を持っており、本州で見ることができないような不思議な絶景もたくさんあり、学習にもつながるので、北海道がいいと思いました。7年 ・海鮮食べたいです。SDGsの14番、海の豊かさを守ろうに関連します。8年 ・家庭内での旅行で本州の県に行ったことがある人は数多くいるかもしれないが、北海道に行ったことのある人は数少ないと思うし、海外の人からも人気なので、楽しめるのではないかなと思う。9年 ・函館山の百万ドルの夜景をみたい。7年 ・いつもとは違う気温や気候など体験してみたい。海の幸を食べてみたい。8年 ・標準服でも涼しく活動できそうだから。8年
2	49	京都	※京都は京都・奈良のように関西方面他県との組み合わせも含む ・歴史的建造物をたくさん見たい。7年 ・街の建造物も古いものが多い印象があるし、お寺や歴史のことも学べるから。8年 ・修学旅行といえばこの場所だから変えなくていいと思う。8年 ・歴史的建造物が最も多い県なので、歴史の勉強になり、鹿にも触れ合うことができるからです。9年 ・先輩たちが見ていた神社仏閣をわたしたちも観てみたい。7年
3	40	広島	・原爆を落とされた県だから戦争のことを学ぶことができる。「今後絶対に戦争をしない」というしっかりと強い意見をもつ。日本三景のひとつがあるから一度は見てみたい。厳島神社、原爆ドーム、二つの世界遺産がある。7年 ・戦争や原爆について原爆ドームなどを実際に見て改めて詳しく戦争のことについて学んでみたいから。8年 ・広島にある原爆ドームを見て、戦争の恐ろしさを体験した人に話を聞かせてもらったり、実際にその場所に行ったりして経験できたらいいなと思ったから。7年 ・原爆ドームがあり原爆が落とされた場所として、戦争の恐ろしさや悲惨さを知ることができるから。9年 ・戦争の記憶を途絶えさせないためにも実際に行ってみることが大事だと思うから。8年

4	39	沖縄	・沖縄には日本の他の地域では見られない固有の文化や植物、魅力があるからです。また亜熱帯ならではの植物や気候を感じることができるからです。8年 ・兄が行ってきたときに、「マングローブ林をボートで見れた」と申しいていたため、自然に関わりながら運動できると思ったからです。そして、琉球王国が発展させた伝統芸能を間近で見ることにより、過去の人々が築き上げてきた「伝統」を大切にしていけるのではないかとというのも理由としてあります。現在、首里城は見れませんが、その復旧作業で使われる塗料は、このために作ったものなんだそうです。だから、そのような塗料を作るときにどのようなこと・思いを大切に試していったかを知り、歴史的建造物を次世代につなげていく考え方を学ぶことができると思います。「修学」という観点では、完璧と言えるかと。それだけでなく、沖縄は観光地としても有名なため、「旅行」という観点でも楽しむことができると思います。「沖縄そば」や「シークッカー」など、有名な食事がたくさんあるのも特徴で、首里城もよいのですが、親しみが湧くのでは、と考えました。飛行機を用いるなど、費用の面では大変かもしれません。しかし、それに合った、それ以上に価値がある経験を得られるのではないのでしょうか。8年 ・第2次世界大戦について学んだり、他県とは違う変わった文化に触れたり、きれいで広い海を見て自然の偉大さを感じるによって、これからの学習や生きていくうえで良い経験になると思うからです。8年 ・首里城に行ったら社会や技術の勉強になるし沖縄県立博物館・美術館に行けば歴史を知れる。7年 ・自然がきれいで、人々の関係が深いから。9年	 
	24	大阪	・USJもあるし、たこ焼きやお好み焼きとか美味しいご飯が沢山あるから。8年 ・ユニバに行きたい 現地の方言を聞けるから。8年 ・三大都市圏の一つであり、観光地も多く取り組んでいることが多いから。9年 ・大阪に行ったことがなくて行ってみたいのと大阪の今までの歴史や文化を知りたいからです。7年	
6	6	宮城	・東北一の大都市と言われているだけあり、施設には困らないだろうし、その中でも仙台城跡は中学校でも習う歴史について学べると思ったから。7年 ・東日本大震災の復興の様子や被害の大きさ。そして、震災の強さを知り後世に伝えるために、行くべきだと思う。8年 ・東日本大震災の学習・地方中枢都市の学習・伊達政宗、白虎隊などなど。9年	
	6	静岡	・富士山や登呂遺跡などの歴史的に有名なものに触れられるから。7年 ・静岡には富士山や浜名湖だったり久能山東照宮など様々な遺産があって、それに京都とかより東京と近いから。7年	
	5	長野	・京都や奈良より近いし長野は自然豊かなので大自然と触れ合えるのかなと思いました。7年 ・東京から近く、宿泊代も安く、観光地も豊富で、温泉が有名なので経費削減かつ楽しめると思ったからです。9年	
8	5	長崎	・島原城など、有名な歴史的建造物があるのでいいのではないかと思います。7年 ・被爆した県の一つであり、江戸時代から外国と貿易しているなど、歴史があるから。8年	 
	4	青森、石川、岩手		

積極的な7年生、知識が深まっている8年生、広い視野でとらえる9年生

生徒たちの意見を見ると、前向きに想像して積極的な意見をたくさん出してくれた7年生。社会科などでよく学んで知識に基づいた的確な意見を出してくれた8年生。京都・奈良の修学旅行を間近にひかえた9年生は、広い視野でとらえて意見を出してくれました。それぞれの視点で提案してくれた意見を参考にし、交通経路、予算、移動時間、学習内容など様々な点を踏まえて4つの方面に絞り、旅行会社にモデルプランを考えていただいて、次は保護者、地域の方、先生方から意見をいただきます。